

小屋関係の皆様

11期 安藤

8月6日にメールを出したつもりが、自分だけに送っていました。

昨日、現役の壮行会で鈴木会長、榎本さんと話をし、とにかく人集めをすることになりました。

現在の参加者は次のとおりです。小屋に来られる日程を至急お知らせ下さい。

車の分乗で費用を安くしたいと思いますので、日程を書き込んで返信下さい。

	8月13日	14日	15日	16日	
安藤(11)	○	○	○	×	
榎本(12)	×	○	○	○	(車)
鈴木(9)	○	○	○	?	(車)
笹倉(30)	○	○	○	×	(車)
佐木(8)					
親跡(34)					(車)
鈴木(14)	×	×	×	×	

----- Original Message -----

From: Ando Sadatoshi

To: Ando Sadatoshi

Sent: Friday, August 06, 2010 7:27 PM

Subject: Re: [YWV-KOYA-committee] 小屋床張替えについて

小屋関係の皆様

11期 安藤です。

本日、五八木荘と中電産業に行ってきました。

まず、岡田さんに会って、小屋の床の状態を話して、砂利やコンパネなど資材をどう小屋まで運ぶか、小屋までの道の整備など意見を聞きました。

1. 造林小屋一苗名小屋間に必要ならセメントを流して固めても良い。
2. 砂利を運ぶには軽トラックの荷台が持ち上がるタイプで運ぶのがよい。
3. 小屋の玄関前の唐松を必要であれば切っても良い。伐採は、五八木荘の庭の杉の木を切った職人をせばよい。1日1万円。

中電産業は、トイレの工事の担当者松口さんに現状写真を見せ、次のような話をしました。

1. 床下の湿気対策は、ポリエチレンフィルムを床下全体に張る。コメリで売っている。
2. 外側の水対策は、小屋の周りに排水溝を掘って水を逃がす。
3. 土台交換は、実際大工さんと小屋を見に行き、どうするか決める。その見積は8月12日までに、安藤宛ファックスで送ってもらう。
4. 今後の話として、小屋の取り壊し費用について、取り壊しは問題ないが廃材の処理費用が坪3万円かかる。

以上のような話をしました。

中電の見積がいくらぐらいになるか、判りませんが予算を取っていないので、今年の依頼は難しいと考えています。

DIY でやるとなると壁を2カ所壊して土台交換になりますから、4日、8名位の手が必要で、壁はその後秋に行

うという手順になるかと思えます。床張替えは来年になります。

私としては、8月に人数が集まれば土台交換は可能かと考えますが、参加者次第と思えます。

どうするか、皆さんの意見を聞かせてください。

----- Original Message -----

From: Ando Sadatoshi

To: YWV-KOYA-committee@yahoogroups.jp

Sent: Sunday, August 01, 2010 1:46 PM

Subject: Re: [YWV-KOYA-committee] 小屋床張替えについて

小屋関係の皆様へ、

小屋委員長の安藤です。

7月31日(土)役員会の前の時間を使って、小屋委員会を持ちました。参加者は、鈴木会長、榎本さん(12期)、松本さん(29期)、笹倉さん(30期)と安藤(11期)の5名でした。

議題は、今年の床張替えをどう進めるかと言うことでしたが、課題としてつぎの点が上がりました。

1. 北側床下の湿気をどう対策するか。通風口を土台に設ける。小屋の基礎に砂利を入れて、セメントで固める。北側表の基礎も同様にセメントで固める。
2. 土台、少なくとも2本は湿気で腐っているので、交換する。
3. 土台交換のためには北側斜め壁を外して、南側同様垂直壁にする必要がある。
4. 上記の基礎セメント作業をするには、人手10人位は必要。また、砂利をどう小屋まで運ぶかトラックを小屋まで入れるため、小屋までの道を拡張する必要あり。
5. 上記の作業進行如何で床の仮工事をして、北側床を使えるようにする。

これらの課題について、他に解決法あるかを検討するために、私が現地入りして岡田さん、及び中電に相談を持ちかける事にしました。8月13, 14, 15日の床張替え工事をどうすすめるかは、この相談後、決めることになりました。また、9月18, 19, 20日も上記の作業予定日としたいと考えています。

土台が腐っていて交換しなければならない問題が出てきて、今年の床張替えが厳しい状況です。8月、9月の作業にぜひ皆様のお知恵と力を拝借したくご協力お願いします。